

ルルドの丘

2025
3月
No.54

春の訪れ…成人式



2025、福祉フォーラムinうすき作品展示／物品販売の様子

とぴっくす



施設行事『クリスマスの集い』

2024年12月11日（水）、恵の聖母の家で「クリスマスの集い」を行いました。

今年のテーマは、「みんなでクリスマスをお祝いしましょう」ということともう一つ「平和を広げていきましょう」というテーマをあげました。昨今、様々なニュースで戦争に苦しむ人たち、特に子供たちの姿を目にします。ウクライナやイエス様が生まれたイスラエルでも終わりのない戦争が続いています。人間同士の憎しみの連鎖では本当の平和は実現しないことに気づいてもらえることを願っています。

恵の聖母の家では、新しく入所された方や新人職員もいますので催し中で本当のクリスマスの意味を知り、イエス様が言葉と行いで示した本当の平和への道を歩むことができるよう聖劇も原点に戻り、イエス様がお生まれになった時の絵本の朗読をしました。

そして、ご家族と一緒に、クリスマスにちなんだ〇×クイズで、ご家族とゆっくりと楽しい時間を過ごし、イエス様のお誕生をお祝いすることができました。

終わりのない戦争の中で苦しんでいる方々に1日でも早く戦争の苦しみ、家族と離れて暮らす苦しみから解放されて、平和への希望の光によって、私たちと同じようにクリスマスを心からお祝いできる日が来ますように願っています。



社会福祉法人 聖母の騎士会
恵の聖母の家





巻頭言



施設長 拜郷 敦彦

まだまだ寒い日が続きますが、みなさんお元気で過ごしていると思います。

少し前まで紅葉の美しさに目を奪われていましたが、年が明けて、北国では積雪の光景がテレビで毎日のように放映されています。

ルルドの丘では幸い積雪までは至っていませんが、北国の方々は日々除雪に追われてさぞかし大変だと思っています。

さて、恵の聖母の家でも季節に応じていろいろなイベントが開かれています。

みなさんの方がよくご存じかと思いますが、六月はふれあい運動会、九月は家族の日、そして十二月にはクリスマスの集いが行われ、またそれぞれの病棟ではお誕生日

会などの行事もあり、新型コロナ流行前は、盛大に行われていたと聞いています。

それぞれの季節に、楽しいイベントが催されることは、利用者みなさんたちの心の中へ季節の移ろいとともにしっかりと刻まれていることでしょう。

地球温暖化が叫ばれて久しい今日この頃ですが、次第に日本は夏と冬の二極化となり、春や秋は一瞬の通過点になってしまう恐れがあるとか耳にします。

しかし恵の聖母の家では、きちんと季節に応じた行事を行い、季節感を失わないように職員一同頑張ってくれています。

これからも、いろいろな感染症に影響されずに、季節の行事が行えることを望むところです。



恵の聖母の家 あゆみの広場 できごと

あゆみ棟の日常

利用者さんとナフキン運びや、お花と野菜のお世話をしています。ナフキン運びは昼食後と夕食後バケツを台車に乗せてひととスポンジを握って一緒に引っ張って行きます。

昼食後のお手伝いで洗濯場に行った時は、帰りに水槽の魚を見たり、夕方はホワイトボードに貼られている次の日の勤務表を確認してお部屋に戻っています。

お花や野菜のお世話は外に出て水やりと草抜きをしています。今はすずらんとはつか大根を育てています。できた野菜は面会に来られた時に、家族の方に渡すと、いつも喜んで頂いています。



カラオケグループ

あゆみの広場では月1回、利用者が2～3名の小グループに分かれてカラオケ活動を行っています。選曲は好きな歌や、季節の歌、昭和歌謡など曲のジャンルは様ざまです。

大きなスクリーンをセッティングし、本人映像を流しながら歌うと一緒に歌っているような気分です。

歌っているメンバー以外の見学者たちも楽器を鳴らして応援してくれています。

カラオケで歌うことは健康にも良いと聞きます。

大きく声を出してくれる方や、口を動かす方、静かに雰囲気を感じている方などカラオケで好きな曲を思いっきり歌うことで、気軽に楽しめて元気にもなれ気分転換やストレスを発散ができています。

これからも、楽しい歌声を聞かせて下さいね♪



音楽療法

あゆみの広場では、毎月1回音楽療法を実施しています。これはグループ活動として、歌や楽器を楽しむものです。これまでは、歌いかけることを中心に行っていましたが、今年度は少し活動の幅を広げ、レクリエーション的な要素を取り入れてみました。対象者一人一人にゆっくりと歌いかけることで見られる微妙な目の動きや表情も個性的ですが、動きを多く取り入れたレクリエーション的な活動での表情や声もまた雄弁です。

今後さらに工夫を凝らし、各人の個性を活かせるような、そしてそれぞれに楽しめる内容を提供していきたいと思っています。



のぞみの丘スイーツバイキング



2024年度ののぞみの丘スイーツバイキングは「スターバックスコーヒーのような落ち着いたくつろぎのカフェ」をコンセプトに掲げて行いました。2種類のケーキと飲み物を選んで、ゆっくりとした時間の中で過ごすことができました。

天候にも恵まれ、中庭のテントでオープンテラスのような雰囲気を楽しむこともできました。

また読書の秋ということので紙芝居の朗読会を行い、ゆったりとした時間を過ごすことができました。



足浴の様子

2024年10月から入所されたAさんに、最近少し肌寒くなっているため足浴をしました。始まる前から眠そうにしており、足浴をする際にも目を閉じていました。

最初は少し足が冷えていましたが、足浴をした後は足が温くなりました。

お湯の中にはゆずの香りのする入浴剤を入れました。気持ちよさそうにしており、リラックスしている様子でした。

時々支援者に優しく手を握られると笑顔が見られました。

足浴をしたのは今回が2回目で、前回は気持ちよさそうな表情でした。



のぞみの丘 できごと

クッキング（調理体験）

10月に姉妹2名で調理に挑戦しました。

エプロンと三角巾を身につけて、プリンの写真を見せると嬉しそうな笑顔がみられています。



材料の卵や砂糖を触ってもらうととても嬉しそうでした。

支援者と一緒に材料をボールに入れ、泡だて器でゆっくりと混ぜ、プリンの型に流し込みました。

電子レンジで温め、冷蔵庫で冷やすと完成です。おやつ時間に早速試食してみました。とても甘くてふわふわのプリンが出来上がりました。

混ぜるだけの調理ですが、自分で作り、食べるという体験を今後も毎月の楽しみにしていきます。



ひかりの大地 できごと

とんとんクラブ

毎年、ときめき作品展に向けて合同制作に取り組んでいるとんとんクラブです。

今年度は、粘土や花紙を使って「蓮の花」を作りました。7月、臼杵石仏に実際の花の様子を見に行ってから、制作に取り組みました。

それぞれ真剣な表情で制作し完成した作品は、11月のときめき作品展で皆さんにお披露目できました。

最近のとんとんクラブの活動では、制作を行う前に制作に関連した遊びを導入として行っています。導入遊びをすることで、制作により興味を持って行う姿が見られます。制作では、指先を使うことをメインとして粘土やトイレットペーパーの芯、風船等の身近な物を使いながら、はながみや絵の具、折り紙等で色付けしそれぞれの季節に合った制作を行っています。

古稀のお祝い

Aさん…7月25日に古希を迎えました。

当日にお祝いを行う予定でしたが、病棟内で感染が流行したため、居室で紫色のチャンチャンコを着てお祝いをしました。その後、8月29日に改めてお祝いを行い、新しい服を着てお御堂で写真撮影をしました。病棟の皆様でお祝いした際「ふふっ」と笑って嬉しそうにしていました。昼食のお祝い膳と祝い酒を頂くとほろよい気分でした。



Tさん…9月12日に古希を迎えました。

19日には古稀のお祝いとして、ドライブをした後に野津町の橘屋で、好きな支援者に囲まれお食事会を楽しみました。ドライブでは周囲を見渡して楽しそうなTさん。食事の時はノンアルコールビールに目を丸くして飲んだり、お祝い膳の中から好きなものを選んで食べたり、いつもと違う雰囲気を楽しんでいました。

バイキング

10月30日にスイーツバイキングを開催しました。

今年のテーマは「ハロウィン」でした。室内をハロウィンの装飾やイルミネーションで飾り雰囲気づくりをしました。利用者や支援者も魔女やゾンビなどの舞踏会風のマスクを着用して楽しみました。ケーキはチョコ、イチゴ、マロン、抹茶の中から好きなものを3種類、飲みものもコーヒー、紅茶、オレンジから好きなものを選びました。オレンジジュースが好評でしたが、コーヒーも人気があり作るのが大変な様子でした。食べた後のレクリエーションは写真当てクイズと○×ゲームです。写真当てクイズでは、ひかり棟の職員の小さい頃の写真を借りて誰の写真か当ててもらいました。利用者も「わからん」「だれー」と言いながら一生懸命に考えていました。○×クイズでは支援者に関する問題を考えてもらい、利用者も悩みながら答え盛り上っていました。

おいしいスイーツを食べ楽しいひと時を過ごしました。



ひかり棟ミニ運動会

10月31日に運動会を室内で行いました。

開会式、選手宣誓、競技、表彰式、閉会式のプログラムの順に行いました。

開会式後2～5号室の利用者は「チーム“最強”」6～8号室の利用者は「チーム“ブラックコーヒー”」とチーム名を決めました。

チームの代表としてKさんとGさんが堂々たる選手宣誓をしてくれました。

最初の競技は大玉転がしです。それぞれがチーム一丸となり、僅差で「チーム“最強”」が勝利しました。

次の借り物競争の前には「チーム“ブラックコーヒー”」が応援団を結成して応援合戦を行い、「チーム“ブラックコーヒー”」は借り物競争で圧勝しました。

勝負は引き分けとなり、最後はチームの代表FさんとTさんでじゃんけん対決です。

結果みごと「チーム“ブラックコーヒー”」が勝ち優勝を決めました。表彰式では優勝と準優勝の賞状と景品をもらい病棟内に歓声が上がりました。終了後には利用者同士で「おつかれさん」と讃える声や「楽しかった」という声も聞かれ、たくさんの笑顔や真剣な表情が見られた楽しい1日でした。



センター年間制作、作品完成!!

前回のルルドの丘で紹介した、年間制作活動「花紙アート マリア様」を約2年間かけ無事完成することが出来ました。今回、10月に「臼杵街中アート」へ、また11月には県立美術館で行われた「ときめき作品展」へ出展しました。

街中アートではテレビの取材もあり紹介していたことができました。

今後、センター内に展示しますので、センターに来られた際は、ぜひご覧頂きたいと思います。



花の苗植え

11月、センター玄関前の花壇にチューリップの球根やパンジーの苗植えを行いました。

虫取り網を使い慎重に運びながら植え付けを行いました。天気も良くポカポカ陽気の中、楽しくできました。

沢山の球根を植えたので、来年はとても素敵なチューリップに埋め尽くされた花壇になると思います。

皆さん、来年素敵な花壇で記念撮影を行いましょね。



センターめぐみ できごと

センターのふれあい運動会

6月下旬、センターホールにてふれあい運動会を行いました。

昨年の年末に、「NHK歳末たすけあい募金」よりご寄付いただいたエアボールを使い、ボール運び競争や魚釣りリレーを行いました。

エアボール運びでは一回運ぶごとに相手のチームのボールを飛ばしていいという妨害ルールで利用者さん、支援者と大盛り上がりでした。

まだまだ病棟の方、ご家族、地域の方との合同の運動会ができない状況ですが、また皆さんで行うことができる日常に戻れればと願っています。



おしらせ

福祉部は、利用者さんの社会参加を目標に地域の文化祭や作品展に「個別・グループ活動で制作した作品を毎年出展しています。」

◎臼杵市 まちなかアート (10/12~11/6)

毎年臼杵市観光交流プラザやサーラ・デ・うすき、八町大路の商店街で、臼杵市内の施設利用者の作品や「元気のでるアート」の作家さんの作品が展示されています。

当施設からは入所利用者の作品5点・合同作品1点、児童発達支援センター利用者の合同作品1点が展示されました。今回は、臼杵ケーブルテレビのテレビ取材があり、その放送の中で作品が紹介されました。

(YouTubeで見られます)

◎大分市 ときめき作品展 (10/30~11/10)

大分県立美術館にて、県内の障がいをもった方個人や施設などから集まった数百点の作品が展示されました。当施設からも、利用者の作品7点、合作が1点、児童発達支援センターの合作1点が展示されました。展示は「絵画」「書」「工芸」「写真」「陶芸」「合作」と部門別に飾られており、いろんな施設から工夫を凝らした作品が並んでおり、目を引くものもたくさんありました。



人事異動

▼新規採用

二〇二四年八月一日付

看護師 石田 愛

管理栄養士 神品 由那

事務次長 田尻 寿穂

看護師 石本 直子

看護師 荻 美幸

十二月一日付

看護師 橋本 光

二〇二五年一月六日付

介護福祉士 小野 愛華

看護師 藤澤 美華子

二月一日付

看護師 藤澤 絵美子

医事 牧野 亜美

ご寄付お礼

二〇二四年

五月 めぐみ会さま

十二月 めぐみ会さま

医療的ケア児家族会

「ここから」さま

本の寄贈



皆さまのお心遣い

ありがとうございます

ございました。



おおいたの

ヨゼフおじさん

本の寄贈



トピックス

十一月二〇日、病棟ホールでトキハインダストリーさまによる衣類の訪問販売がありました。

ホールには店舗内を思わせる季節にあつた温かい服やズボン、おしゃれ着が展示されていました。

各棟からたくさんご利用者さんや、ご家族も一緒に服を選んで、いつもよりも大きな声を出したり、ワクワクした様子で生地を触ったり、頬に当てたり、身体に合せてみたりして、面白い物を楽しみました。

店員さんも利用者さんやご家族の質問に、わかりやすく丁寧に応じてくれました。

会計後は、いっぱい衣類が入った袋を嬉しそうに大事に抱え、居室へ帰る利用者さんの姿が印象的で、楽しい時間になりました。

トキハインダストリーの皆さま、ありがとうございました。

今後ともよろしく願いいたします。



みことば

▼聖書等の御言葉をお伝えします

あなたは多くのことを思い悩み、心を乱している。

しかし、必要なことはただ一つだけである。

(ルカ 10 : 41 - 42)

忙しさに押し流されて、何のために始めたのかを忘れないようにしましょう。



行事予定

* 予定変更場合があります。

日付 (曜日)	行 事 予 定	活 動 内 容
3月4日(火) 31日(月)	・ 全体朝礼 ・ 定年退職者表彰式	・ 永年勤続表彰を行う ・ 定年退職者表彰式を行う
4月の予定	・ 新人職員オリエンテーション ・ 全体研修 ・ 施設外療育 ・ 外出活動	・ 近隣の公園へドライブや散策に出かけ気分転換、外出を楽しみます。
5月の予定	・ ルルド祭 ・ 全体研修 ・ 施設外療育 ・ 外出活動 ・ 訪問販売	・ 近隣の公園へドライブや散策に出かけ気分転換、外出を楽しむ ・ 施設内で「買い物」を楽しみます。
6月の予定	・ ふれあい運動会 ・ 全体研修 ・ 施設外療育 ・ 外出活動	・ スポーツレクを通し、他者ボランティアとの交流を楽しみます。 ・ 近隣の公園へドライブや散策に出かけ気分転換、外出を楽しみます。
7月の予定	・ 夏の集い (あゆみの広場) ・ 夏の集い (のぞみの丘) ・ 全体研修	・ 夏の風物 (花火や縁日、スイカやかき氷など) 季節を楽しむ催しです。

各ご連絡 ご相談先	恵の聖母の家 (代表) ……0974-32-7770 発達外来 (初診受付) ……0974-32-7778 相談支援事業所 ……0974-32-7788	児童発達支援センターめぐみ…0974-32-7784 保育所等訪問支援・児童発達支援・放課後等デイ・生活介護
	外来保育さっず ……0974-32-7778	地域連携室 (直通) ……080-3980-7667

ボランティア・施設見学者募集

施設行事「6月運動会・9月家族の日・12月クリスマスの集い」や入所利用者さんの活動や食事介助など日常のお手伝いを通し、交流を体験しませんか。
随時見学も受付いたしますので、お気軽にお問い合わせください。

TEL 0974-32-7770

※詳細については恵の聖母の家ホームページをご覧ください。



編集後記

2025年1月発行予定でした「ルルドの丘No54」は、年末から年明けの1月にかけて、コロナ感染症の流行で原稿や編集作業が滞り、寄稿頂いたみなさんにも大変ご迷惑をお掛けし、発行が3月に遅れましたこととお詫び申し上げます。

表紙に「春の訪れ…」として、1-2月のできごとと写真を掲載します。是非ご覧下さい。

2025年も みなさまにとって より良い年となりますように…。

(H・M)